

本機は内蔵したジャイロセンサーの働きにより、ステアリングおよびスロットルへミキシング制御を行うことが可能です。ジャイロセンサーの効く度合いをジャイロゲインと呼び、調整は、送信機の3チャンネル及び4チャンネルで行ないます。

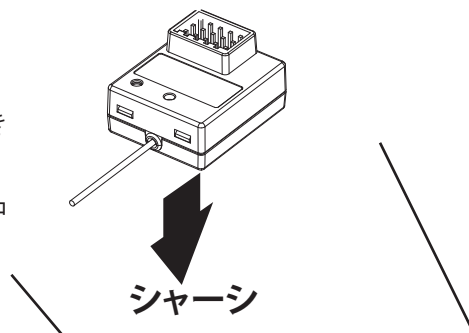
車体への搭載の際の向き

ジャイロセンサーは、受信機内部に搭載されております。

受信機はシャーシに水平に搭載してください。車の進行方向に対しての向きには制限ありません。

またジャイロは、姿勢変化の際の回転角加速度を検出しますので、回転の中心に近いほうがより確実な検出が行えます。

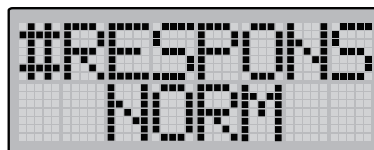
可能な限り車体の重心位置に近いところに搭載することをおすすめします。



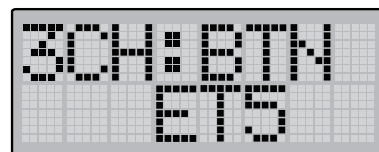
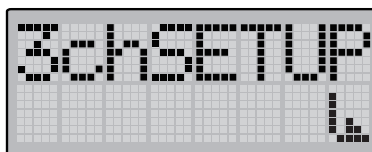
EX-1UR を使用した場合の設定手順

ステアリングの設定

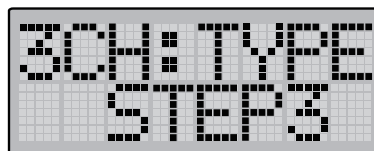
- 1** レスポンスモードを確認して、NORM に設定します。



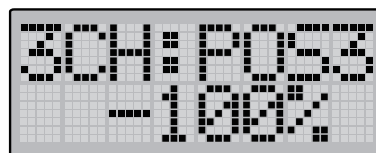
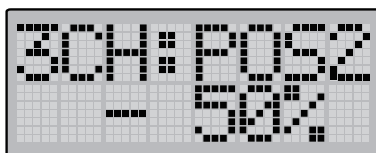
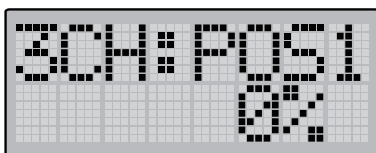
- 2** 3ch/4ch の設定を行ないます。
3ch の設定メニューを開いて 3ch を操作するボタンを選択します。
例として ET5 に設定します。



- 3** TYPE を設定します。
PUSH・STEP2～5 まで選択できますが、例として STEP3 に設定します。



- 4** 各ポジションの値を入力します。

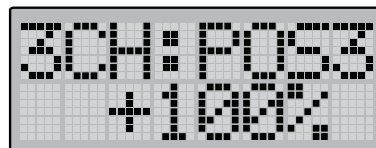
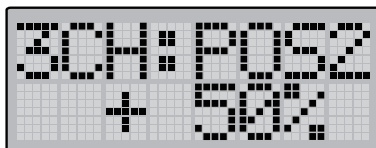
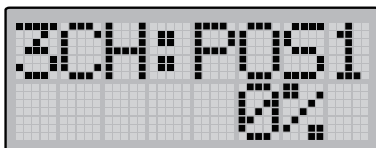


- 5** これで ET5 を操作することで、ステアリングへのジャイロゲインを3段階に、切り替えることができるようになりました。ジャイロゲインの微調整は、それぞれのポジションに設定した値を調整することで行えます。

- 6** 最後に動作方向の確認を行ないます。受信機側（車体側）の電源を入れて、車体と進行方向に対して右方向または左方向に軽く振ります。正しい動作では車体を振った方向と逆方向にステアリングが動作します。



もし、同じ方向で動作してしまった場合には、4 のポジションの値の＋を逆にしてください。



スロットルの設定

4ch についても同様の手順で設定を行ないます。

任意の ET レバーへ 4ch を割り当てます。

※設定値を大きくし過ぎると（約 20%以上）リバーズ付 ESC はバック走行することがあります。少なめな設定値でご使用ください。